

# 児童生徒のマスク着用について

資料5

衛生管理マニュアル等を踏まえた対応を基本とし、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合は、マスクを着用する必要はありません。



## 登下校

気温・湿度や暑さ指数が高い日には、熱中症など健康被害が発生するおそれがあるため、マスクを外す。その際、人と十分な距離を確保し、会話を控えること。



## 体育の授業

マスクの着用は必要ない。ただし、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用すること。



## 運動部活動

体育の授業に準じるとともに、各競技団体が作成するガイドライン等も踏まえて実施すること。

気をつけるポイント



- ▶ 高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。
- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても、引き続き、手洗い、「密」の回避などの基本的な感染対策を継続しましょう。